

# SCM5Gメール

## 送信ミスのメールを取消したい。回収したい。

ファイルを間違えた相手に送信したことに気がついたが止められない。  
「取り返したい」「間違っで送信した情報を削除したい」が・・・



**1つの作業で一瞬に危険山積！**

損害賠償

甚大な影響範囲

事後処理費用の発生

風評被害

事故につながるメールの誤送信は、受信者が外部の方の場合、大きな責任問題につながる恐れがある。送信したメール内容によっては損害賠償にもなり、ケアレスミスでは許されない。

メール誤送信内容	宛先間違い	48.8%
	添付ファイル間違い	18.9%
	BCC指定をTo,CCで発信	5.3%
誤送信発見者	送信者（本人）	76.3%
	上司、同僚等 社員	45.5%
	メール受信者（外部）	38.9%

出所 「勤務先におけるメール誤送信の実態調査 2019年」

事故につながるファイル誤送信で情報漏洩を防ぐためには以下の機能が必須。

- ・暗号化（パスワード）付メール
- ・メール誤送信後に該当メール回収

誤送信してしまった後、メール受信者に連絡したが、「削除協力はする」と言ってくれますが、できれば早急に削除したい。被害が拡大する前にその対策が急務です。

SCM5Gメールは

**パスワード付き送信**  
**受信者の開封チェック**  
**誤送信発覚後の送信情報の削除※** が可能なサービスです。

※誤送信発覚後、受信者のメール開封状況を確認し開封履歴があっても再確認、第三者への転送等を防ぐことが送信者から行うことが可能です。

**CAD設計図面等 機密情報の漏洩は重大事故になります**

## セキュリティメール送信 「送信取消」「開封回数表示」機能



The screenshot shows the SCM5Gメール web interface. On the left, there are navigation tabs for 'メールの作成' and 'セキュリティメール作成'. The main area displays a list of emails with columns for '削除', '受信者', and 'タイトル'. A red box highlights the 'OFF' and 'ON' lock status icons for several emails. On the right, another red box highlights the '開封回数' (opening count) and the corresponding timestamp for each email.

### 受信者のメール開封確認、メール開封を防止するメールロック機能

セキュリティメールで送信した場合、受信者の**メール開封確認機能**があります。開封したか、何回開封したか、が一目瞭然です。

**メールロック機能**では、受信者がメールを閲覧できないような設定が可能です。送信したメールの添付ファイルだけでなく本文も閲覧できなくする機能があります。既にメール開封されていたとしても2回目以降のメール開封による展開の抑止効果はあります。

## SCM5Gメール



メール送受信サービスの「SCM5Gメール」は、高機能なウェブメールサービスです。

#### メール受信時

- ・未知のセキュリティ脅威にAI技術で対応
- ・メール受信アドレスのチェック  
(初受信のアドレス、発信国案内等で可視化)
- ・メール受信被害時の損害保険付き 等

#### メール送信時

- ・メール誤送信防止
- ・メール開封確認チェック機能
- ・大容量メール送信 等

#### ご利用いただくためには

SCM5Gメールをご利用いただくには、メールの送受信サーバをお預かりするサービスとなります。現在、ご利用中のメール環境から移行する場合、DNS設定を行っていただく必要があります。

#### 注意事項

本サービスは、レシーブガードサービスをご利用した際のモニター利用サービスです。レシーブガードの料金でご利用が可能です。(月額 5,000円/10-IDより) メール利用時はOutlook等のメールソフトを使いながら併用運用をお勧めいたします。

レシーブガード及びSCM5Gメールはセキュ・ジャパン株式会社のサービスです。



セキュ・ジャパン株式会社

615-0036 京都市右京区西院太田町23番地

お問合せ先 : 075-321-1881 info@scmguard.jp  
ホームページ : www.secu-japan.jp www.scmguard.jp